

昨年度から、本校は「未来へつなぐ教科・領域の授業づくり」という研究主題のもと、研究を進めています。2020年度から学習指導要領が新しくなることを見据え、未来を生きる子どもたちが学校教育で学ぶべき各教科・領域の姿とは何であるかを改めて問い直し、新たな実践を見出すことを目標として取り組んでいきたいと考えます。

平成30年度 研究教員紹介

研究教科・領域	研究教員	共同研究者
国語	三谷 早苗	小笠原 拓
社会	乾 道夫 尾崎 隆宏	高橋 健司
算数	村上 弘樹 多内 京子	矢部 敏昭 溝口 達也
理科	磯江 孝	高橋ちぐさ 泉 直志
生活	西尾 牧子	福山 寛志
音楽	谷口 峻音	鈴木慎一朗
図工	谷口 友理枝	武田 信吾
体育	夏目 貴史	関 耕二
道徳	杉谷 義和	坂本 哲彦 (山口市立上郷小)
外国語	坂根 杏奈 青木 陽子	足立 和美
プログラミング教育	完田 八郎	小林 祐紀 (茨城大学教育学部)

本年度は、これまでの「教科・領域」の枠組みにはなかった「プログラミング教育」を1つの研究領域として新設しました。プログラミング教育は、新学習指導要領の特徴の1つとして挙げられているものです。しかし、特定の教科・領域で学ぶものではなく、学校教育全体を通して学んでいくものであるとされています。よって、コンピュータのスキルを習得することよりも、“プログラミング的思考”とは何か、それらを活用した学び方とは何であるかを、教科の授業を通して明らかにしていきたいと考えています。

研究の実際

本校では、基本的に毎週月曜日を「研究日」としています。その日の放課後は、主に以下に挙げるような内容を研究部で計画し、進めています。

- ・校内研修会
- ・共同研究者との打ち合わせ
- ・低・中・高学年部会での話し合い
- ・個人研究
- ・執筆作業

以下に、4～5月の研究日の様子から2つご紹介します。

ICT機器の研修 (4月23日)

年度初めの研修として、PCやタブレット、デジタル黒板などのICT機器を、授業の中で有効に活用していくための教員研修を行いました。今後も、プログラミング研修と併せて、随時研修を行う予定です。



道徳科の研修 (5月7日)

本年度から、従来の「道徳」が、“特別の教科”「道徳科」となりました。これまで学習で使用していた図書は、「副読本」から「教科書」へと変わり、評価をするようにもなります。それに伴い、道徳科についての研修を行いました。これからに向けて、各授業者は、実践後の板書を記録として残し、共有していくことを確認しました。



研究発表大会1次案内について

本年度の**研究発表大会**は、

平成30年10月27日(土)

に開催いたします。1次案内(PDF)を本ホームページにアップしておりますので、ご覧ください。

(研究主任 多内 京子)